DATA SHEET

CA Identity Suite

概要

CA Identity Suite は、ビジネス・ユーザ向けの包括的なアイデンティティ管理機能とアクセス・ガバナンス機能を統合し、使いやすいインタフェースで提供します。

このソリューションの直観的なセルフサービス・コンソールでは、アイデンティティと権限のデータが共通のビジネス用語で提供され、新しいシステムへのアクセス要求にショッピング・カートを使用できるため、ビジネス・ユーザの生産性が向上します。また、CA Identity Suite は、IT ユーザ向けの強力な管理機能も提供します。これにより、ポリシー適用を一元化して、管理のオーバーヘッドを最小限に抑え、監査とコンプライアンスを改善することができます。さらに、ビジネス・ユーザの操作が簡略化され、IT 環境の複雑さも軽減されます。デプロイもわずか数分で完了します。

主なメリット / 成果

- **ワンストップ・ショップ：** すべてのアイデンティティ・プロセスへのアクセスを一元化して、ビジネス・ユーザに合わせて簡略化および最適化できます。
- **ビジネス・ユーザの生産性向上：** 簡単に使用できるセルフサービス機能が提供されます。
- **アイデンティティのリスク回避：** リアルタイムのポリシー適用と高度な権限分析が可能です。
- **監査とコンプライアンスの効率化：** 認定プロセスとプロビジョニング・プロセスを合理化できます。
- **価値実現までの時間の大幅な短縮：** 事前定義のユースケース・テンプレートと仮想アプライアンスが提供されます。

主な特長

- **セルフサービス・ポータル：** ビジネス・ユーザのすべてのアイデンティティ・サービスへのアクセスを一元管理し、アクセス要求に直観的なショッピング・カートを使用できます。
- **ビジネス向けの権限カタログ：** ビジネス・ユーザは権限認定を簡単に理解できます。
- **Web アプリケーション・ランチャ：** ユーザは必要なすべてのアプリケーションに 1 か所から簡単にアクセスできます。
- **プロアクティブな分析：** ビジネス・ユーザに向けたポリシー違反に関する助言とアラートにより、違反を防止できます。
- **Deployment Xpress：** 共通のユースケースを簡単かつ迅速にデプロイするためのツールです。

ビジネス上の課題

今日の分散化、複雑化、および異種混合がますます進む組織の IT 環境では、ユーザのアクセス管理でより多くのユーザ、アプリケーション、権限、およびユーザ関連のデータをサポートする必要があります。また、さまざまな規制を遵守すると共に、サイバー攻撃やセキュリティ上の脅威、データ損失のリスクから組織を保護ことも必要とされています。

その結果、プロビジョニング、権限認定、アクセス要求などの一般的なアイデンティティ関連タスクをビジネス・ユーザとマネージャが共通のシンプルなユーザ・インタフェースで簡単に使用できる、アイデンティティ管理ソリューションとアイデンティティ・ガバナンス・ソリューションがさらに重要になっています。

ただし、ビジネス・ユーザとのやり取りを行う目的で構築された新しいアイデンティティ・ガバナンス・ソリューションの多くは、幅広いプロビジョニング機能を備えておらず、企業全体にアイデンティティ管理を導入できるだけの規模に対応していません。このため、組織では性能を取るのか使用性を取るのか選択を迫られる可能性があります。

ソリューションの概要

CA Identity Suite では、主要なアイデンティティ機能にシンプルなビジネス指向インタフェースが提供されるため、IT ユーザとビジネス・ユーザのギャップを解消できます。また、CA Identity Suite では、直観的で利便性に優れたユーザ・エクスペリエンスが提供されます。たとえば、直観的な「ショッピング・カート」では、業務に必要な役割と権限を選択したり、現在のアクセス権を表示したり、過去の要求のステータスを確認するなどの操作を簡単に実行できるため、ビジネス・ユーザのアクセス要求プロセスが大幅に簡略化されます。アクセスのプロビジョニング中にリスク分析や認定プロセス、改善措置をリアルタイムで実行できるため、監査が効率化し、ポリシーを予防的に適用してリスク対応を強化できます。

このようなビジネス・ユーザ向けのビジネスとガバナンスを重視した機能を提供しながら、CA Identity Suite は中核となるエンタープライズ規模のアイデンティティ管理機能およびガバナンス機能も提供します。これには、オンプレミス・アプリケーションとクラウド・アプリケーションの幅広いプロビジョニング・サポートや、他の IT システムとの統合やコンシューマレベルの規模での統合に対応する拡張性と柔軟性が含まれます。このため、組織では、性能を取るか操作性を取るかの選択を強いられることはありません。CA Identity Suite では、両方を選択できます。

主な差別化要因

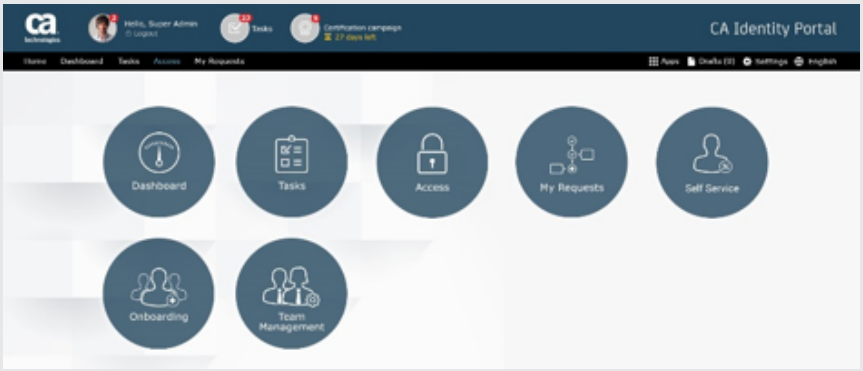
CA Identity Suite では、ビジネス・ユーザに対応したアイデンティティ管理とガバナンスが提供されるため、ビジネス・ユーザはそのエンドユーザのアイデンティティとアクセスを簡単に管理できます。また、包括的なアイデンティティ管理とガバナンスの機能を直観的に使用できるなど、優れたユーザ・エクスペリエンスが提供されます。このユーザ・エクスペリエンスによって、ユーザのアクセス要求やアクセス認定などのプロセスが大幅に簡略化されるため、ユーザの生産性と満足度が向上します。ビジネス権限カタログでは、ビジネス・ユーザにわかりやすい用語が使用されているため、アクセスの要求と認定のキャンペーンが簡略化されます。

CA Identity Suite に組み込まれた分析機能を使用して、管理者はライフサイクル管理などの既存のアイデンティティ・プロセスをドリルダウンして非効率なプロセスを特定し、サービスレベル・アグリーメントを確実に遵守できます。また、CA Identity Suite の事前定義のユーザ・シナリオでは、デプロイと管理が簡略化されるだけでなく、それらのテンプレートからインタフェース、ワークフローおよびプロセスを簡単に作成できます（Deployment Xpress）。デプロイにかかる時間は、完全な機能を備えた仮想アプライアンスによって数日からわずか数分にまで短縮されます。

CA Identity Suite は CA Privileged Access Manager と共に使用すると、特権ユーザ・アクセスのガバナンスに必要な機能がすべて提供されます。これは、他の単一ベンダにはない当社独自の機能です。

CA Identity Suite では、主要なアイデンティティ機能にシンプルなビジネス指向インタフェースが提供されるため、IAM テクノロジとビジネス・ユーザのギャップを解消できます。

CA Identity Suite ソリューション



CA は、テクノロジを包括的なサービスとトレーニングで補完することで、アイデンティティ管理およびガバナンスへの総合的なアプローチを支援します。CA Technologies の経験と実証済みの手法によって、現在ならびに将来にわたって早期に成果を得られる方法でアイデンティティ管理を導入できます。

詳細については、**ca.com/jp/iam** をご覧ください。

CA Technologies（NASDAQ:CA）は、企業の変革を推進するソフトウェアを作成し、アプリケーション・エコノミーにおいて企業がビジネス・チャンスを獲得できるよう支援します。ソフトウェアはあらゆる業界であらゆるビジネスの中核を担っています。プランニングから開発、管理、セキュリティまで、CA は世界中の企業と協力し、モバイル、プライベート・クラウドやパブリック・クラウド、分散環境、メインフレーム環境にわたって、人々の生活やビジネス、コミュニケーションの方法に変化をもたらしています。詳細については **ca.com/jp** をご覧ください。

Copyright © 2016 CA. All rights reserved. 本書に記載されているすべての商標、商号、サービス・マーク、ロゴは、該当する各社に帰属しています。